

**郷たより**

No.251

社会福祉法人大阪福祉事業財団  
三島の郷

高槻市大字原924-4  
電話 072-688-0768

1面 ひなまつり  
2・3面 日中活動について  
4面 トピックス 行事予定など

今月の企画



ひなまつりの特別食はちらしずしでした。左:普通食 右:プリン食

夕食には、ちらしずし・ひなまつりゼリー等が並び、皆さん大喜びで食べられていました。

しかし、最近の三島の郷ではひなまつり同様にホワイトデーのお返しを気にする方が多くなりバレンタインデーでプレゼントした男性に声を掛けられる姿が見られています。そういうった利用者さんの姿を見ると時代の移り変わりを感じます。

3月3日はひなまつり。食堂前には利用者さんが日中活動で作ったお内裏様やお雛様が華やかに並び、棟内を盛り上げていました。

夕食には、ちらしずし・ひなまつりゼリー等が並び、皆さん大喜びで食べられていました。

しかし、最近の三島の郷ではひなまつり同様にホワイトデーのお返しを気にする方が多くなりバレンタインデーでプレゼントした男性に声を掛けられる姿が見られています。そういうった利用者さんの姿を見ると時代の移り変わりを感じます。

## ひなまつり

三島の郷に赴任して五年。長かったのか短かったのか、判りませんが、とても濃い時間を過ごしましたように思います。支援の中では至らない点もあつたかとは思いますが、利用者さんの笑顔と保護者の皆様、支援員達に支えられた、しんどいながらも楽しい日々でした。

4月からは同法人内の特養に異動します。皆様とまたお会いすることがあ

三島の郷では9年間働かせていただきました。皆さんに温かく接して下さりとても居心地が良かつたです。4月から、たけのこに異動になりました。三島の郷からも近いので是非お立ち寄りください。

みなさま・職員のみなさま、お世話になりました。三島の郷で学んだことを活かして、これからも日々も頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

三年間の短い間でした。このたび三月三十一日をもって退職という形を取りさせて頂くことになりありがとうございました。

三年間の短い間でしたが、皆さんの優しさのおかげで楽しく過ごすことができ、感謝しています。

3月25日 サークル発表会  
4月1日 オリエンテーション  
4月8日 なかまの会 会長選挙  
4月9日 お花見会  
4月16日 家族の会 総会

## 行事予定

宮下一城  
(法人内異動)岡村淳史  
(事業所内異動)

るかもしません。本当にお世話になり有難うございました。

時間がすべてが本当に自分にとっての宝物となりました。これまで支えて頂いた利用者さん・家族の

ましたが、三島の郷での日々は失敗して落ち込んだり、それを少しずつ心を開いてくださった利用者の皆様方の笑顔や先輩職員の言葉に励まされたり、自分自身の成長を実感できる場面があったり

感覚で充実した1年間でした。利用者並びに家族、職員の皆様方本当にありがとうございました。

まだ4月から新年度となり、忙しくなることと思いますが、お体には気を付けて元気で過ごしてください。また、お会いすることができれば、よろしくお願いします。

澤田宗平  
(退職)黒瀬啓太  
(退職)高内祐季  
(臨時職員・退職)

# ひとりひとりが 楽しめる プログラムを

次年度もより一層楽しめる時間にと、日中活動のプログラムを考える担当も固定してアイデアを出し合っているところです。楽しめる中にも体力増進や体幹機能の維持などを図れるようなゲームを考えしながら「面白かった」と思つてもうえる内容にしていく予定です。ストレッチということではなく、自然と体を動かすことが楽しくなるような取り組みが求められています。



小集団で、より家庭的な雰囲気の中で季節の飾り物を作ったり音楽を楽しみます。



ボーリング大会の始まりです！なんとスペアをとった人がいました。ストライクをとるのは誰！？



カラオケにはいつもたくさん的人がきます。得意の十八番を披露します。



ストレッチをして健康を維持します。健康な身体で楽しい事をたくさんします。



一筆入魂！創作活動で書道を行ないました。作品は食堂に飾られました。



創作活動で絵画を行なっている様子です。傑作がたくさん生まれています。

ひとりひとりのニーズに合わせた内容を組み立てていくこと、日頃どうくんだことの無い活動に参加してみるとことなど、利用者と担当職員が一緒に翌月のカレンダーを作りながら予定を立ててきました。



大人気のドライブ散歩の様子です。この日は樺田の森林センターを歩きました。



今年度から始まった午前の日中活動の取り組み。週末の余暇活動とは違つて曜日ごとに散歩・ドライブ・創作活動・カラオケ・ストレッチなどのプログラムを固定し、連続性を持たせた活動にしてきました。たとえば絵を描くのが好きな利用者の方にとって、数週にわたって集めた絵を額に飾り、廊下に掲示することでいろいろな人から声をかけてもらったりして、生活の張りにつながっています。